

数値目標一覧

目標: 2 人が輝くいばらきづくり
 政策: (1) いばらきを担うたくましい人づくり

施策	【数値目標】		単位	【これまでの状況(現行計画)】						指標分類	【新しい県計画】				担当部局庁	
	数値目標が示すもの	指標名		基準値	H18	H19	H20	H21	目標値(H22)		目標値(H27)	目標値の考え方	全国平均値[全国順位](年度)	データの出所等(調査時点)		算出式, 用語の解説等
①学力の向上と個性を伸ばす教育の推進	すべての教科の基礎的・基本的な事項となる漢字の読み・書きの定着状況を示す。	漢字の読み・書き平均正答率(小6)	%	76.5	74.0	76.7	76.8	83.8	80.0	代表指標	85.0	児童の平均正答率85%以上	—	教育庁「学力診断のためのテスト」(毎年)	【(各問題における正答率の合計) / (問題数)】	教育庁
		漢字の読み・書き平均正答率(中3)	%	76.1	76.6	76.7	60.6	68.7	80.0	代表指標	80.0	生徒の平均正答率80%以上を目指す。				
	すべての教科の基礎的・基本的な事項となる四則計算の定着状況を示す。	四則計算の平均正答率(小6)	%	75.5	76.2	77.4	78.0	78.5	80.0	代表指標	85.0	児童の平均正答率85%以上	—	教育庁「学力診断のためのテスト」(毎年)	【(各問題における正答率の合計) / (問題数)】	教育庁
		四則計算の平均正答率(中3)	%	74.2	76.0	76.6	75.1	78.7	80.0	代表指標	80.0	生徒の平均正答率80%以上を目指す。				
	読解力の向上に資する児童の読書習慣の定着状況を示す。	年間50冊以上の本を読んだ児童の割合(小4~6)	%	25.8	49.2	57.6	62.5	58.2	50.0	補足指標	60.0	児童の6割(平成22年度目標の10%増)が年間50冊以上の本を読むことを目指す。	—	教育庁調査(毎年)	【(年間50冊以上の本を読んだ小学4~6年生数) / (小学4~6年生総数) × 100】	教育庁
②豊かな心と健やかな体をはぐくみ自立した人を育てる教育の推進	児童・生徒の望ましい食習慣の定着状況を示す。	児童生徒の朝食摂取率(小学生)	%	85.7	86.3	88.1	88.9	89.6	100.0	補足指標	100.0	100%の達成を目指す。	—	教育庁「体力・運動能力調査」(毎年)	小5 36校×1クラスの実施率 中2 18校×1クラスの実施率 高2 18校×1クラスの実施率	教育庁
		児童生徒の朝食摂取率(中学生)	%	80.8	80.8	83.5	83.5	84.1	100.0	補足指標	100.0	100%の達成を目指す。	—			
		児童生徒の朝食摂取率(高校生)	%	67.6	68.6	69.5	70.3	69.8	100.0	補足指標	100.0	100%の達成を目指す。	—			
	規範意識や公共マナーの向上を図るマナーアップ運動への参加状況を示す。	みんないっしょにマナーアップキャンペーンへの参加学校割合	%	0.0	77.2	76.3	77.0	76.0	100.0	補足指標	100.0	すべての幼稚園, 小学校, 中学校, 高等学校, 中等教育学校及び特別支援学校における参加を目指す。	—	教育庁調査(毎年)	【(マナーアップキャンペーン参加学校数) / (県内公私立幼・小・中・高・特・中等教育学校総数) × 100】	教育庁
	児童(小学生)が運動・スポーツに親しんでいる状況を示す。	週3日以上授業以外で運動・スポーツを実施している児童の割合	%	33.8	35.0	35.1	35.2	35.1	40.0	補足指標	40.0	毎年1ポイントの増加を目指す。	—	教育庁「体力・運動能力調査」(毎年)	各学年10名×6学年×全小学校の実施率	教育庁
③県民に信頼される魅力ある学校づくり	魅力ある学校づくりの取組状況を示す。	新	学校関係者評価結果を踏まえて学校運営の改善に取り組んだ割合(小・中)	%				小: 81.6 中: 79.8		代表指標	100.0	100%の達成を目指す。	小89.1(H20) 中84.1(H20) 高83.0(H20) 特87.5(H20)	※学校評価に関する国調査(3年に1回)又は県独自調査(毎年)	実施校 / 全校数 × 100	教育庁
	地域の学校運営に関する評価への参加状況を示す。	新	学校関係者評価を実施した割合(小・中)	%				小: 78.6 中: 71.0		補足指標	100.0	100%の達成を目指す。	小84.9(H20) 中84.3(H20) 高91.1(H20) 特90.2(H20)	※学校評価に関する国調査(3年に1回)又は県独自調査(毎年)	実施校 / 全校数 × 100	教育庁
	学校の地域への情報開示状況を示す。	新	学校関係者評価結果を公表した割合(小・中)	%				小: 87.3 中: 90.9		補足指標	100.0	100%の達成を目指す。	未公表	※学校評価に関する国調査(3年に1回)又は県独自調査(毎年)	実施校 / 全校数 × 100	教育庁

目標: 2 人が輝くいばらきづくり
 政策: (1) いばらきを担うたくましい人づくり

施策	【数値目標】		単位	【これまでの状況(現行計画)】						指標分類	【新しい県計画】				担当部局庁	
	数値目標が示すもの	指標名		基準値	H18	H19	H20	H21	目標値(H22)		目標値(H27)	目標値の考え方	全国平均値[全国順位](年度)	データの出所等(調査時点)		算出式, 用語の解説等
④高等教育機関と地域の連携の促進	産学官連携による研究開発の活発化の状況を示す。	県内大学における県内企業との共同研究数	件	70	102	82	72	86	140	代表指標	140	現行計画の目標値140件の達成を引き続き目指す。	—	商工労働部調査(毎年3月31日)	県内大学:筑波大学, 茨城大学	商工労働部
⑤誰もが職業や地域で活かせる能力の向上	新規学卒者の職業訓練の効果による就職達成状況を示す。	新規学卒者訓練後の就職率	%	97.2	98.9	99.6	96.3	96.4	100.0	代表指標	100.0	訓練修了生のうち就職希望者全員の就職を目指す。	—	商工労働部調査(毎年3月31日)	産業技術短期大学校及び産業技術専門学院が実施する新規学卒者訓練後の就職達成状況【(就職者数)÷(就職希望者数)×100】	商工労働部
	離転職者に対する職業訓練の効果による就職達成状況を示す。	離転職者職業訓練修了後の就職率	%	61.9	70.1	62.4	65.4	56.5	70.0	代表指標	70.1	過去5年間の実績で達成した最高値を目指す。	—	商工労働部調査(毎年9月30日) ※就職状況調査	職業訓練を受講した離職者・転職者の再就職の状況【{(訓練修了就職者)+(中途就職者)}÷{(訓練修了者)+(中途就職者)}×100】	商工労働部
	県民が取り組むキャリアアップの成果を示す。	技能検定合格者数	人	59,100	63,815	66,626	69,608	72,206(累計)	70,000	代表指標	85,000(累計)	近年の平均合格者数から毎年2,500人程度の合格者を目指す。	—	技能検定実施状況(毎年3月31日)	技能検定:労働者の有する技能を一定の基準により検定する国家制度	商工労働部
	農業への新規就業の状況を示す。	新規就農者数	人	176	185	183	188	189	250	代表指標	250(調整中)	認定農業者を充足する水準を目指す。	—	農林水産部調査(毎年)	新規就農者:新たに就農した40歳未満の者	農林水産部
	技能の維持・継承, 人材育成などの取組の推進体制を示す。	ものづくりマイスター認定者数	人	333	427	477	523	556	500	補足指標	800(累計)	H17~21の年間平均認定者数44.6人/年を勘案し、認定数50人/年を目指す。	—	商工労働部調査(毎年)	ものづくりマイスター:優れた技能を有し, 技能の維持継承や人材育成等の活動を行う技能者	商工労働部
⑥国際社会で活躍する人材の育成	青年の国際協力の状況を示す。	青年海外協力隊への派遣者数	人	477	525	559	591	620	660	代表指標	800	毎年30人以上の派遣を目指す。	—	生活環境部調査(毎年)		生活環境部
	世界の舞台で積極的に学ぼうとする人の数を示す。	新 海外への留学者数	人		43	35	32	26		代表指標	30(毎年)	毎年30人以上の派遣を目指す。	—	教育庁調査(毎年)	県立高校+私立高校の留学者数	教育庁
⑦科学技術創造立国を担う高度な人材の育成	科学・技術を担う人材の育成状況を示す。	新 理系大学進学率	%		32.5	31.9	31.4	33.0		代表指標	35.0	大学進学者3分の1以上の理系の志向を目指す。	—	教育庁調査(毎年)	理系大学進学者÷大学進学者数×100	教育庁
	医療を担う人材の育成状況を示す。	新 医学部進学者数	人				120	142	137(H22実績)	代表指標	800(5力年間)	毎年度の医学部進学者数を直近の過去3力年間の進学者数の平均1.1倍とし, 5力年間で800人を目指す。	—	保健福祉部調査(毎年)	H20~22の3力年の医学部進学者数平均133人	保健福祉部
	高校生の科学に対する関心を示す。	新 本県の高校生の科学オリンピックへのエントリー数	人			241	271	310		代表指標	400(毎年)	毎年400人以上のエントリーを目指す。	—	数学・物理・化学・生物・地学・情報オリンピック委員会への聞き取り	すべての科学オリンピックエントリーの延べ人数	教育庁

目標: 2 人が輝くいばらきづくり
 政策: (1) いばらきを担うたくましい人づくり

施策	【数値目標】		単位	【これまでの状況(現行計画)】						指標分類	【新しい県計画】				担当部局庁	
	数値目標が示すもの	指標名		基準値	H18	H19	H20	H21	目標値(H22)		目標値(H27)	目標値の考え方	全国平均値[全国順位](年度)	データの出所等(調査時点)		算出式, 用語の解説等
⑧多様な高度人材の育成	産業界が必要とする人材の育成状況を示す。	高度で実践的な人材育成数	人	130	329	363	250	234	440	代表指標	440	高度な実践講座や研修等を通じた人材育成数のH22目標値の達成を目指す。	—	商工労働部調査(毎年)	成長分野, IT分野, 技術開発分野等における, 高度な実践講座や研修等を通じた人材育成人数	商工労働部
	創業や新事業展開への支援状況を示す。	ベンチャー企業数	社	153	224	261	287	293	300	代表指標	350(累計)	直近(H21)の年間数値を上回る年平均10社/年の設立を目指す。	—	商工労働部調査(随時)	つくば及び県北地域において創業された研究開発型ベンチャー企業数の累計	商工労働部
	農業の担い手となる経営体の育成状況を示す。	認定農業者数	人	6,519	7,696	7,954	8,205	8,190	9,800	補足指標	10,000(調整中)	主業農家に占める認定農業者の割合が65%となる水準を目指す。		農林水産省「認定農業者, 特定農業法人及び特定農業団体並びに農用地利用改善団体の実態に関する調査」(毎年3月31日)	認定農業者: 他産業並みの所得を目指す農業経営体	農林水産部

目標:2 人が輝くいばらきづくり

政策:(2) 豊かな人間性をはぐくむ地域づくり

施策	【数値目標】		単位	【これまでの状況(現行計画)】						指標分類	【新しい県計画】				担当部局庁	
	数値目標が示すもの	指標名		基準値	H18	H19	H20	H21	目標値(H22)		目標値(H27)	目標値の考え方	全国平均値[全国順位](年度)	データの出所等(調査時点)		算出式,用語の解説等
①家庭・地域社会の教育力の向上	家庭の教育力の向上を図る取組の成果を示す。	家庭でほとんど毎日(週に4日以上)お手伝いをしている小学校1年生の割合	%	41.0	42.0	44.0	45.0	43.0	60.0	代表指標	60.0	お手伝いの定着を図るため、現状値の約20ポイントの増加を目指す。	—	教育庁「お手伝い・ボランティア奨励事業に係る調査」(毎年)	【(週4日以上家庭でお手伝いをしている小学1年生数) / (小学1年生総数) × 100】	教育庁
	県民の教育に対する関心と理解の状況を示す。	「いばらき教育月間」における事業参加者数(延べ数)	千人	1,326	2,430	2,542	3,561	2,584	3,000	補足指標	3,000	県人口と同等の約300万人を目指す。	—	教育庁調査(毎年)	いばらき教育月間:「いばらき教育の日」(11月1日)の趣旨にふさわしい取組を行う期間。毎年11月	教育庁
	親子の交流や育児相談等に関する取組の状況を示す。	新 地域子育て支援拠点の実施箇所数	箇所		137	149	167	183		補足指標	233	各中学校区1箇所を目途に整備	[4位](H21)	次世代育成支援対策交付金の実績報告(毎年3月31日)	地域子育て支援拠点:乳幼児及びその保護者が相互の交流を行うとともに、子育てについての相談、情報提供、助言等を行う場所	保健福祉部
	放課後における子どもの居場所づくりに関する取組の状況を示す。	新 放課後子どもプラン実施箇所数	箇所			47	86	84		補足指標	全小学校区	放課後の子どもたちの安全・安心な居場所づくりを進めるため、全小学校区において放課後子どもプランを実施する。		保健福祉部調査(毎年)	放課後子どもプラン:すべての児童を対象に体験活動等を実施する「放課後子ども教室」と日中保護者のいない家庭の児童(概ね小学校3年生くらいまで)を対象に生活の場を提供する「放課後児童クラブ」とを一体的、あるいは連携して実施するもの	保健福祉部
②生涯を通して生きる喜びを味わえる環境づくり	自己開発に取組む県民の状況を示す。	茨城県弘道館アカデミー講座受講者数(県民千人当たり)	人	20.6	26.0	23.8	29.4	29.8	22.0	代表指標	31.0	毎年750人の受講者増を目指す。	—	教育庁調査(毎年)	【(1講座5時間以上の県と市町村、大学等の連携講座の受講者数) / (県人口) × 1,000】 弘道館アカデミー:県・市町村・大学・民間のネットワーク化により学習機会の情報を総合的に提供する事業	教育庁
	知識や情報を求め図書館を積極的に活用する県民の状況を示す。	図書貸出冊数(県民1人当たり)	冊	4.5	4.8	4.9	5	—	6.0	補足指標	6.5	県立・市町村立図書館における近年の貸出冊数の伸び率などから目標値を設定。	—	教育庁「茨城の図書、茨城県の人口と世帯」(毎年)	【(県内公共図書館及び公民館図書館の年間貸出冊数) / (県人口)】 図書館:市町村立図書館、県立図書館	教育庁
	県民との協働による生涯学習の推進状況を示す。	生涯学習ボランティア登録数(県民千人当たり)	人	5.3	5.6	5.4	5.8	5.4	7.0	補足指標	7.0	近年の年平均登録増加者数に加え、60歳以上人口の増加により見込まれる登録増加者を見込み目標値を設定。	—	教育庁調査(毎年)	【(ふれあいサポートセンター及び各生涯学習センターへのボランティア登録者数) / (県人口) × 1,000】	教育庁
	スポーツに親しむ県民の状況を示す。	成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	31.5	26.8	—	33.1	—	44.0	補足指標	53.0	茨城県スポーツ振興計画に掲げる目標値(H20:50%, H25:50%)から、目標値を設定。	—	広報広聴課「県政世論調査」	世論調査において、週1回以上スポーツをした人の割合	教育庁
	身近なスポーツ環境の整備成果を示す。	公営体育施設利用回数(県民1人当たり)	回	4.3	4.5	4.4	4.6	5.0	5.0	補足指標	6.0	年6回以上の利用を目指す。	—	教育庁「生涯スポーツ実態調査」(毎年)	公営体育施設:県営体育館、市町村営体育施設	教育庁

目標:2 人が輝くいばらきづくり

政策:(2) 豊かな人間性をはぐくむ地域づくり

施策	【数値目標】		単位	【これまでの状況(現行計画)】						指標分類	【新しい県計画】				担当部局庁	
	数値目標が示すもの	指標名		基準値	H18	H19	H20	H21	目標値(H22)		目標値(H27)	目標値の考え方	全国平均値[全国順位](年度)	データの出所等(調査時点)		算出式,用語の解説等
②生涯を通して生きる喜びを味わえる環境づくり	多様なニーズに応えるスポーツ環境の整備状況を示す。	総合型地域スポーツクラブを創設した市町村の割合	%	3.8	20.5	27.3	31.8	38.6	70.0	補足指標	100.0	茨城県スポーツ振興計画に掲げる目標値(H20:50%, H25:全市町村)から,目標値を設定。	20.3% [46位] (H16)	文部科学省「総合型地域スポーツクラブ育成状況」(毎年)	総合型地域スポーツクラブ:種目,世代・年齢,技術レベルの多様性を持ち,日常的に活動の拠点となる施設を中心に会員のニーズに応じた活動が質の高い指導者のもとに行えるスポーツクラブ	教育庁
③歴史・芸術・文化の薫り高い地域づくり	文化芸術環境の整備成果を示す。	新 県立博物館・美術館の利用者数	千人		900	881	938	857		代表指標	1,200 (毎年)	県立美術館・博物館における入館者及び普及事業の積極的実施による増加を見込み目標値を設定	—	教育庁調査(毎年)	普及事業:美術館・博物館が実施する講演会,作品説明会,学校への出前授業等	教育庁

目標:2 人が輝くいばらきづくり
 政策:(3) 互いに認め合い支え合う社会づくり

施策	【数値目標】		単位	【これまでの状況(現行計画)】						指標分類	【新しい県計画】				担当部局庁	
	数値目標が示すもの	指標名		基準値	H18	H19	H20	H21	目標値(H22)		目標値(H27)	目標値の考え方	全国平均値[全国順位](年度)	データの出所等(調査時点)		算出式,用語の解説等
①一人ひとりが尊重される社会づくり	社会における人権意識の浸透状況を示す。	人権は大切であると感じている県民の割合	%	90.1	—	—	91.7	—	100.0	代表指標	100.0	県民すべてが認識している状況を目指す。	—	広報広聴課「県政世論調査」	世論調査において、人権は大切であると回答した人の割合	保健福祉部
②個性と能力が発揮できる男女共同参画の推進	女性の労働への参加状況を示す。	女性有業率	%	49.0	—	49.1	—	—	53.0	代表指標	53.0	全国トップの水準を目指す。	48.8%[21位](H19)	総務省統計局「就業構造基本調査」(5年毎)	【(15歳以上女性有業者数) / (15歳以上女性人口) × 100】	商工労働部
	男女共同参画意識の浸透状況等を示す指標を検討中	現在策定中の新たな「男女共同参画基本計画」における検討を踏まえて指標,目標値を提示し,総合部会,総合計画審議会で審議いただく。													知事直轄	
③青少年・若者の自立と社会参加への支援	新規学卒者の職業訓練の効果による就職達成状況を示す。	新規学卒者訓練後の就職率	%	97.2	98.9	99.6	96.3	96.4	100.0	代表指標	100.0	訓練修了生のうち就職希望者全員の就職を目指す。	—	商工労働部調査(毎年3月31日)	産業技術短期大学校及び産業技術専門学院が実施する新規学卒者訓練後の就職達成状況【(就職者数) / (就職希望者数) × 100】	商工労働部
	大人の規範意識の変化を示すものを検討中	現在策定中の「いばらき青少年プラン」における検討を踏まえて指標,目標値を提示し,総合部会,総合計画審議会で審議いただく。													知事直轄	
④高齢者がいきいきと暮らせる社会づくり	高齢者の労働への参加状況を示す。	高齢者雇用率	%	4.0	4.6	5.6	6.9	7.5	H22全国平均	代表指標	H27全国平均	全国水準までの引き上げを目指す。	8.2%(H21)	厚生労働省「高齢者雇用状況報告」(毎年6月1日)	31人以上規模の企業【(常用高齢者数[60歳以上]) / (常用労働者) × 100】	商工労働部
	高齢者の地域貢献活動状況を示す。	新 元気シニアバンクの利用件数	件			48	162	203		代表指標	検討中		—	保健福祉部調査(毎年)	元気シニアバンク:高齢者が長年にわたり培った技術・ノウハウなどを地域に還元するための人材バンク	保健福祉部
⑤障害者の自立と社会参加の促進	障害者の就労に関する施策の効果を示す。	障害者雇用率	%	1.36	1.48	1.54	1.54	1.54	1.80	代表指標	1.80	法定雇用率の達成を目指す。	1.63%[42位](H21)	厚生労働省「障害者雇用状況報告」(毎年6月1日)	56人以上規模の企業【(従業員数56人以上の事業所における障害者雇用者数) / (常用労働者数) × 100】	商工労働部
⑥多文化共生を実現する相互理解の促進	国際化への取組状況を示す。	多文化共生サポーターバンクへの登録者数	人	629	639	663	769	735(※1,099)	700	代表指標	※1,210(カテゴリ間の重複を含む人数)	外国人登録者数の増加割合と同程度の増加数を目指す。	—	生活環境部調査(毎年3月31日)		生活環境部